アフリカ開発銀行アジア代表事務所

アフリカ開発銀行グループ (AfDB) は2012年10月に、アフリカ域外では初となるアジア代表事務所を東京・日比谷に開設しました。その後、アジア代表事務所は2020年6月に霞が関に移転しました。アジア代表事務所は、アジア地域の官民パートナーとの関係強化と対話の促進、対アフリカ投資・ビジネスの振興に向けた革新的取組、アフリカ大陸の投資・ビジネス環境に関する情報発信を通じ、AfDBの10カ年長期戦略及び5つの優先課題(「High 5s」)に貢献することをミッションとしています。

アフリカ開発銀行グループのアジア・太平洋地域における加盟国は、中国、インド、日本、韓国の4カ国であり、アジア代表事務所はこれらの国々との協力関係をより強いものにするために各種の活動を展開しています。

さらにアジア代表事務所は、アジアでの開発の経験から得られた教訓をアフリカ諸国と共有しこれからの開発に生かすために、アジア・太平洋地域の様々な公的機関、国際機関と共働し、各種セミナーやイベントも提供しています。













アフリカ開発銀行 アジア代表事務所

T100-6024

東京都千代田区霞が関3丁目2番5号 霞が関ビルディング24階(No.2408)

Tel: 03 4589 8721 Fax: 03 4589 8725

E-mail: tokyo.info@afdb.org URL: www.afdb-org.jp(日本語) www.afdb-org.kr(韓国語) www.afdb-org.cn (中国語)

アフリカ開発銀行グループ本部

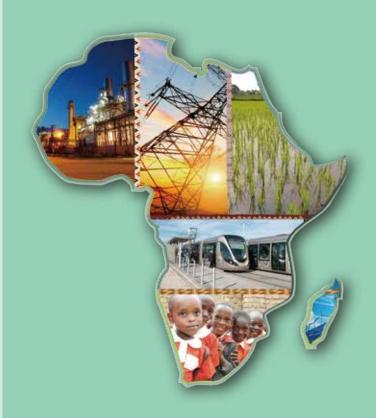
所在地 コートジボワール国 アビジャン市 African Development Bank Group Avenue Joseph Anoma 01 B.P. 1387 Abidjan 01 Côte d'Ivoire

Tel: +225 2026 1020 Fax: +225 2021 3100

Website: www.afdb.org (英語) www.afdb.org/fr (フランス語)



アフリカ開発銀行グループ



アフリカ開発銀行 アジア代表事務所



どのような組織か?

アフリカ開発銀行グループ (AfDB) は、主要な国際開発金融機関 (MDBs) のうちの1つです。アフリカ開発銀行グループは、アフリカ開発銀行 (AfDB)*1、アフリカ開発基金(AfDF)*2、ナイジェリア信託基金(NTF)*3 の3つの組織から構成されています*4。アフリカ開発銀行グループは、アフ リカ地域の加盟国への開発資金の提供、持続可能な経済開発や社会的進歩の ための技術支援をしています。

アフリカ開発銀行グループは、アフリカ地域の開発需要に応えるため、主 に域外加盟国政府や先進国の資本市場から資金を調達しています。2019年 には、約61億米ドル(約6.6千億円)の資金調達を行いました。アフリカ開 発銀行グループの払込資本(加盟国が支払った資本金額)は、2019年末で は約69億米ドル(約7.5千億円)に達しています。

- *1 (African Development Bank) アフリカ域内加盟国の中所得国及び民間セクターの事業 に対し、非譲許的な(準商業ベース又は商業ベースの)融資等を行う組織。
- *2 (African Development Fund) アフリカ域内加盟国の低所得国に対して、譲許的(条件 が緩やかな)資金や無償資金等を提供する組織。
- *3 (Nigeria Trust Fund) ナイジェリア政府との合意により設立された信託基金で、アフリ 力域内加盟国の低所得国に対し、その開発を支援する組織。
- *4 この3つの組織をまとめて正式にアフリカ開発銀行グループと呼ぶが、「アフリカ開発銀 行」のみでグループ全体を指す場合もある。

私たちのメンバーは?

アフリカ開発銀行(AfDB)には、2019年12月末現在、54のアフリカ域 内国と27のアフリカ域外国の合計81カ国が加盟しています。アフリカ開発 基金(AfDF)に参加している国は70カ国です(AfDF拠出国33カ国、AfDF 受取国37カ国)。アフリカ開発銀行の本部はコートジボワールのアビジャン にあります。アフリカ域内には、3つの地域事務所等を含む41の現地事務所 があります。3つの地域事務所はケニアのナイロビ、南アフリカのプレトリ ア及びチュニジアのチュニスにあります。また、アフリカ大陸以外にはアジ ア代表事務所があります。

アフリカ 54カ国



• 現地事務所 • 連絡事務所

◎地域事務所 **⑥** 本部

欧州 アイルランド

イギリス イタリア オーストリア オランダ スイス スウェーデン スペイン デンマーク

ベルギー

フランス

ポルトガル

ルクセンブルグ

フィンランド

インド 韓国 中国 ドイツ 日本 トルコ ノルウェー

中東

クウェート サウジアラビア アラブ首長国連邦 (ADF のみ)

南北アメリカ

アルゼンチン

カナダ

米国

ブラジル

アジア

私たちの什事は?

アフリカの発展を促進するため、以下の3つの主要な手段を提供しています。

1. 融資及び無償資金協力

アフリカ開発銀行グループはアフリカ域内加盟国に対して融資や無償資金 を提供しています。融資は、政府向け融資(SGL)*5と民間向け融資(NSGL)*6 に分かれます。アフリカ開発銀行グループは、アフリカ域内加盟国の中所得国 及び民間セクターに対し、準商業ベース又は商業ベースでの融資を提供してい ます。また、アフリカ域内加盟国の低所得国に対して、譲許的資金供与として 低利の融資や無償資金を提供しています。

アフリカ開発銀行グループは上記融資に加え、国際協力機構 (JICA) から の円借款の供与を受けて、アフリカ開発銀行グループが行う政府向け及び民間 向け融資の拡大をはかり、アフリカにおける民間セクターの開発を包括的に支 援しています。この仕組みをEPSA/エプサ*7と呼びます。

- *5 (Sovereign Guaranteed Loan) 被融資国政府が返済を約束した融資のこと。
- *6 (Non Sovereign Guaranteed Loan) 政府による返済保証のない民間向け融資のこと。
- *7 (Enhanced Private Sector Assistance for Africa)

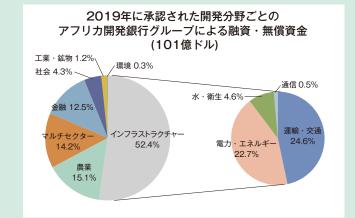
2. その他の金融商品

アフリカ開発銀行グループはその他の金融商品も提供しています。例えば、 様々な現地通貨による融資、シンジケート・ローン、保証供与、株式投資等があり ます。

3. 技術協力

上記に加え、アフリカ開発銀行グループは技術協力(Technical Assistance) を提供しています。技術協力とは、中央政府や地方公務員等の 専門家の育成等を通じ、アフリカ諸国における制度等の近代化、また公的機関 や民間等組織の能力強化を支援することです。

アフリカ開発銀行グループの成果は?



2019年には総額101億ドル(約1.1兆円)にのぼる293の事業が承認さ れました。上図は、2019年に承認された融資と無償資金協力の配分を開発 分野ごとに示しています。私たちは、1967年から2019年末までに、アフ リカにおける6.162の開発事業のために約1.615億ドル(約17.6兆円)の融 資・無償資金協力を提供しました。

High 5s (ハイ・ファイブズ) アフリカ開発銀行の5つの優先分野

アフリカ開発銀行は2013年4月に「長期戦略 2013~2022 を策定しました。この戦略は、アフリ カ開発銀行グループが変革を進める中心主体とな り、アフリカにおける成長の質を改善していくことを 目的としています。この10カ年戦略をもとに、2015 年9月、アデシナ総裁は、新たな方針を打ち出しまし た。その方針とは、①アフリカの電化、②食料増産、 ③工業化、④地域統合、⑤生活の質の向上の5つの 分野を最優先に開発を進めていく分野とするもの で、これを「High 5s」(ハイ・ファイブズ)と呼びま



アフリカ開発銀行グループ総裁











quality of life for

アフリカインベストメントフォーラム



アフリカ開発銀行では、アフリカにおける膨大なインフラ需要に鑑み、 2018年にアフリカ・インベストメント・フォーラム (AIF) というプラットフォー ムを立ち上げました。AIFは、アフリカ内外の多様なステークホルダーが集う 分野横断的なプラットフォームであり、プロジェクトをバンカブルな段階まで発 展させること、資金・資本を調達すること、ディールのクローズに向けて加速さ せることなどを行う、革新的な取り組みです。第1回目のフォーラムは、2018 年11月に南アフリカ・ヨハネスブルグにおいて開催されました。2019年11月 には第2回目のフォーラムが開催され、アフリカ4カ国からの首脳を含む、アフ リカ域内外109カ国から開発金融機関、投資家、民間企業、政府機関など 2.258名が参加しました。第2回フォーラムでは。総額676億米ドルにのぼる 様々な投資案件について議論され、計52案件で総額401億米ドルの投資意欲 が確認されました。



AFRICAN DEVELOPMENT **BANK GROUP**

Building today a better Africa tomorrow